

「西日本製造技術イノベーション 2019」出展レポート

2019年6月19日（水）～21日（金）に開催された「西日本製造技術イノベーション 2019」に出展しました。産業向けIoTを、より手軽に、より安く利用するためのアムニモ社のサービスの仕組みと、具体的な事例を訴求しました

<展示会概要>

イベント名：西日本製造技術イノベーション 2019

開催地：西日本総合展示場

開催期間：2019年6月19-21日

総来場者数：31,672名

アムニモ出展規模：2コマ（3m x 6m）

アムニモ展示内容：実演デモ5種



① ブース展示

ブースに amnimo sense（アムニモ センス）を活用した4つのレシピと、pump guard サービスを展示しました。

1. 水産冷凍室内の温度監視レシピ
2. 建物内不快検知レシピ
3. 工場向け部品在庫量見える化レシピ
4. 設備稼働監視レシピ
5. pump guard（うずまきポンプの異常動作を遠隔監視。重大な故障を未然に防ぐ）



水産冷凍室内の温度監視レシピ



建物内不快検知レシピ



工場向け部品在庫量見える化レシピ



設備稼働監視レシピ (直流信号線)



pump guard

(うずまきポンプの異常動作を遠隔監視)

② セミナー講演

「産業用 IoT サービスを高速で立ち上げる仕掛け」と題し、アムニモ社 COO の林田健悟より講演を行い、約 70 名の方にご参加いただきました。

(講演内容)

IoT の導入・運用には多くの手間とコストがかかるため、中堅・中小企業では活用が進んでいません。アムニモは、その現状を打破すべく、IoT 運営に必要なクラウド基盤、ハードウェア物流、月額課金エンジン等を一括で提供。

パートナー企業様が IoT アプリケーションを簡単に開発・販売できる仕組みを提案しました。



以上